

## 第16回宇宙政策委員会 議事要旨

1. 日時：平成25年9月20日（金） 14：00－17：00

2. 場所：内閣府宇宙戦略室5階会議室

3. 出席者

(1) 委員

葛西委員長、松井委員長代理、青木委員、中須賀委員、松本委員、山川委員、山崎委員

(2) 政府側

松元内閣府事務次官、阪本内閣府審議官、西本宇宙戦略室長、明野宇宙戦略室審議官

4. 議事要旨

(1) 宇宙輸送システム部会、宇宙科学・探査部会、調査分析部会からの報告について

宇宙輸送システム部会からの報告について、資料1-1、資料1-2に基づいて山川部会長より、宇宙科学・探査部会からの報告について資料2に基づいて松井部会長より、調査分析部会からの報告について資料3に基づいて中須賀部会長よりそれぞれ報告を行った。主な意見は以下のとおり。

○宇宙輸送システム部会において、宇宙輸送システムの在り方に係る中長期手観点からの総合的検討（長期ビジョン）と新たな基幹ロケットの関係性についても議論を行うべき。

○宇宙科学・探査プログラムの評価については、宇宙科学・探査部会において実施することとする。

○調査分析部会は、宇宙産業部会等、他の部会と連携しつつ審議を進めていく。

(2) 平成26年度宇宙開発利用に関する戦略的予算配分方針のフォローアップについて

上記議題について、事務局から資料4、資料5について説明があった後、各省が概算要求した以下の46事業についてヒアリングを行った。本議題に対して、委員から以下のような意見等があった。

○データ中継衛星の導入は情報収集衛星の即時性向上の点から重要であり、取組を加速すべき。

○内閣府の広域災害監視衛星ネットワークは宇宙の利用拡大に向けた象徴的な取組であり、関係省庁と連携しながら事業を進めるべき。

○文部科学省の超低高度衛星技術試験機（SLATS）については、将来的にカメラ等を搭載した際には、高解像度となる分、画像が暗くなる可能性がある。この画像が暗い場合、安全保障用途に利用可能かどうか疑問がある。「安全保障への貢献」を掲げるならば、低高度における飛行能力の実証よりも、むしろ安全保障部局のニーズを踏まえつつ、画像の質の向上に注力すべき。

ヒアリング対象事業の選定基準は以下の通り。

- ・平成26年度予算要求において、要求総額10億円以上の事業
- ・平成26年度予算要求において、要求総額10億円以下の事業で、優先課題推進枠または新規に項目を立てて要求している事業

(ヒアリング対象事業)

事業名	要求額(億円) 上段: 要求額 下段: 25年度予算	優先課題推進枠	
		該当の有無	金額(億円)
<b>【内閣官房】</b>			
情報収集衛星関係経費	695 (608)	○	149
<b>【内閣府】</b>			
衛星系通信ネットワークの整備	3.9 (0.9)	○	2.7
準天頂衛星システムの開発・整備・運用	98 (106)	○	10
広域災害監視衛星ネットワークの開発・整備・運用	80 (新規)	○	80
<b>【総務省】</b>			
宇宙通信システム技術に関する研究開発	20 (21)		
海洋資源調査のための次世代衛星通信技術に関する研究開発	3.0 (新規)	○	3.0
<b>【文部科学省】</b>			
<i>リモートセンシング衛星</i>			
温室効果ガス観測技術衛星後継機(GOSAT-2)	20 (1.9)	○	18
気候変動観測衛星(GCOM-C)	68 (23)	○	56
全球降水観測/二周波降水レーダ(GPM/DPR)	7.3 (58)	○	7.3
雲エアロゾル放射ミッション/雲プロファイリングレーダ(EarthCARE/GPR)	7.4 (13)	○	7.4
陸域観測技術衛星2号(ALOS-2)の衛星開発	31 (44)	○	27
広域・高分解能観測技術衛星の開発	19 (新規)	○	19
気候変動適応戦略イニシアチブ	10 (10)	○	2

事業名	要求額（億円） 上段：要求額 下段：25年度予算	優先課題推進枠	
		該当の有無	金額（億円）
<b>宇宙輸送システム</b>			
イプシロンロケット	9.0 (82)	○	9.0
新型基幹ロケット	70 (新規)	○	60
基幹ロケット高度化	47 (6.2)	○	45
基幹ロケット相乗り機会拡大対応改修	2.0 (新規)	○	2.0
<b>宇宙科学・宇宙探査</b>			
小惑星探査機「はやぶさ2」の開発	126 (103)	○	126
<b>有人宇宙活動プログラム</b>			
日本実験棟「きぼう」の運用・科学研究等	130 (136)	○	38
宇宙ステーション補給機「こうのとり」(HTV)	240 (244)		
<b>宇宙太陽光発電研究開発プログラム</b>			
宇宙太陽光発電技術の研究	5.0 (3.0)	○	5.0
<b>強固な産業基盤の構築と効果的な研究開発の推進</b>			
将来研究（先行・萌芽、将来輸送系、共通基盤技術）	15 (16)		
信頼性向上プログラム	74 (64)		
産業振興基盤の強化	19 (20)	○	7.6
<b>宇宙を活用した外交・安全保障政策の強化</b>			
超低高度衛星技術試験機（SLATS）	11 (新規)	○	11
赤外センサの研究開発	1.5 (新規)	○	1.0
デブリ除去システム技術実証	8.0 (新規)	○	8.0
宇宙状況監視に必要な経費	0.1 (新規)		
<b>その他</b>			
宇宙航空科学技術推進委託費	6.0 (4.3)	○	2.0

事業名	要求額（億円） 上段：要求額 下段：25年度予算	優先課題推進枠	
		該当の有無	金額（億円）
軌道上衛星の運用（利用衛星、 交付金分）	13 (13)		
軌道上衛星の運用（利用衛星、 補助金分）	26 (27)		
基幹システムの維持 等	175 (160)		
利用推進関連設備の維持 等	44 (39)		
基礎・基盤施設維持運営費	47 (48)		
情報システム関連経費	32 (37)		
施設整備費	34 (22)	○	3.2
<b>【経済産業省】</b>			
超高分解能合成開口レーダの小 型化技術 (ASRAR02) の研究開発	33 (0)	○	33
ハイパースペクトルセンサ等の 研究開発	16 (15)		
太陽光発電無線送受電高効率化 の研究開発	2.5 (新規)		
<b>【国土交通省】</b>			
静止気象衛星業務等	84 (83)	○	2.3
<b>【環境省】</b>			
いぶき (GOSAT) 観測体制強化及 びいぶき後継機開発体制整備	15 (13)	○	15
二国間クレジット制度 (JCM) 推 進のための MRV 等関連する技術 高度化事業	21 (新規)	○	21
衛星による地球環境観測経費	10 (7.7)	○	3.5
<b>【防衛省】</b>			
Xバンド衛星通信中継機能等の 整備・運営事業を含む衛星通信 の利用	201 (219)	○	4.4
商用画像衛星の利用	74 (83)		
弾道ミサイル防衛 (BMD) (宇 宙関連)	371 (363)		

以上